

令和6年病害虫防除指導情報 第3号

作物名：ネギ 病害虫名：ネギアザミウマ

ネギアザミウマの発生状況と防除対策について

1 発生状況（7月中旬現在）

7月中旬の巡回調査における発生地点率は前年及び平年並であるが、被害株率及び被害度は前年及び平年より高かった。発生程度「中」の地点が例年になく多く、「甚」及び「多」の地点も一部認められた。

表1 巡回調査におけるネギアザミウマの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地 点率 (%)	被害株 率 (%)	被害度
			甚	多	中	少			
7月中旬	本年	18	5.6	5.6	27.8	27.8	66.7	31.7	8.5
	前年	18	0	0	5.6	61.1	66.7	11.7	2.9
	平年	18	0	0	5.1	46.8	51.8	12.1	3.0

注) 発生程度：甚 被害度 31 以上、多 同 21~30、中 同 11~20、少 同 1~10

2 防除対策

- (1) 被害が見え始めた頃から薬剤散布を7~10日間隔で連続散布すると効果的である。また、収穫1か月前頃から7~10日毎に防除を実施し、出荷部位となる上位葉への被害を防止する。
- (2) 被害が目立つ場合は、薬剤の防除効果を確認しながら被害葉がなくなるまで継続的に薬剤散布を実施する。なお、IGR剤のベンゾイル尿素系剤(IRACコード:15)は遅効性のため散布直後の被害を抑える効果はないものの散布3週間後の密度を低下させる効果が期待できる。
- (3) 薬剤防除は、薬剤抵抗性の発達を防止するため、異なる系統の薬剤のローテーション散布を基本とする。なお、これまで合成ピレスロイド剤(IRACコード:3A)を使用して被害を抑えることができなかった場合は、本剤に対する抵抗性個体群が発生している可能性が高いので使用しない。
- (4) 薬剤散布は、薬液を十分量確保し、葉先から根元まで薬液がかかるよう丁寧に行う。



ネギアザミウマによる被害

表2 ねぎのネギアザミウマ・アザミウマ類の防除薬剤一覧（令和6年度病害虫防除指針掲載薬剤）

IRAC コード	系 統 名	農 薬 名	希 積 倍 数	使 用 時 期	本 剤 の 使 用 回 数	適 用 害 虫 名
1B	有機リン系	マラソン乳剤	1000～3000倍	収穫7日前まで	6回以内	アザミウマ類
		ダイアジノン水和剤34	600～1000倍	収穫21日前まで	2回以内	アザミウマ類
		トクチオン乳剤	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	アザミウマ類
3A	ピレスロイド系	アディオン乳剤	2000～3000倍	収穫7日前まで	3回以内	アザミウマ類
		アグロスリン乳剤	2000倍	収穫7日前まで	5回以内	アザミウマ類
4A	ネオニコチノイド系	アドマイヤー顆粒水和剤	5000倍	収穫14日前まで	2回以内	アザミウマ類
		モスピラン顆粒水溶剤	2000倍	収穫7日前まで	3回以内	アザミウマ類
		ジノテフラン顆粒水溶剤	2000倍	収穫3日前まで	2回以内	アザミウマ類
5	スピノシン系	スピノエース顆粒水和剤	2500～5000倍	収穫3日前まで	3回以内	アザミウマ類
		ディアナSC	2500～5000倍	収穫前日まで	2回以内	アザミウマ類
6	アベルメクチン系	アグリメック	500～1000倍	収穫3日前まで	3回以内	アザミウマ類
9B	ピリジン アノメチン誘導体	コルト顆粒水和剤	2000倍	収穫3日前まで	3回以内	ネギアザミウマ
14	ネライストキシシン類縁体	リーフガード顆粒水和剤	1500倍	収穫7日前まで	2回以内	ネギアザミウマ
15	ベンゾイル尿素系	アタブロン乳剤	2000倍	収穫21日前まで	3回以内	ネギアザミウマ
		カスケード乳剤	4000倍	収穫14日前まで	3回以内	ネギアザミウマ
21A	METI剤	ハチハチ乳剤	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	アザミウマ類
28	ジアミド系	ベネビアOD	2000倍	収穫前日まで	3回以内	アザミウマ類
29	フロニカミド	ウララDF	1000～2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネギアザミウマ
30	イソオキサゾリン系	グレーシア乳剤	2000～3000倍	収穫7日前まで	2回以内	アザミウマ類
34	フロメトキン	ファインセーブフロアブル	1000～2000倍	収穫3日前まで	2回以内	アザミウマ類
UN	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍	収穫3日前まで	4回以内	ネギアザミウマ

注) ジノテフラン顆粒水溶剤：スタークル顆粒水溶剤、アルバリン顆粒水溶剤

★農薬を使用する際には必ず最新の農薬登録情報を確認してください★

農林水産省「農薬情報」https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/
 " 「農薬登録情報提供システム」<https://pesticide.maff.go.jp/>

当情報は青森県農業・就農情報サイト「農なび青森」(<https://www.nounavi-aomori.jp/>)に掲載しています。

青森県病害虫防除所 担当：技師 齋藤 三季

〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6

TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900 E-mail:byogaichu@pref.aomori.lg.jp